

令和5年度

東毛地区地域学校協働活動推進員等研修会

事例発表

講師 高山村地域コーディネーター 平形 佐和美 氏
高山村教育委員会
特別派遣社会教育主事 鳥塚 嘉紀 氏

「地域と学校の強みをいかした協働活動を目指して」



令和5年度東毛地区地域学校協働活動推進員等研修会が、9/1（金）に太田市社会教育総合センターで、地域学校協働活動推進員、地域コーディネーター、地域ボランティア、生涯学習・社会教育主管課担当者、公民館職員、家庭教育支援団体、地域おこし協力隊、学校職員に御参加いただき実施されました。講演では、地域学校協働活動を効果的・効率的に実施する上で、推進員によるコーディネートが重要であることを具体事例や情報交換を交えながら、具体的にお話しいただきました。多くの御参加をいただき、大変ありがとうございました。

参加者の声

- ・地域コーディネーターの役割を初めて知りました。私も、社教主事資格をいかして、このような仕事についてみたいと思いました。
- ・地域学校協働活動推進委員の重要性を認識しました。中学生と地域をつなげる手法が良い事例だと思いました。
- ・地域コーディネーターの役割の大切さと学校関係者からも求められている役割であると感じました。
- ・地域コーディネーターがうまく機能していただけると、学校、子ども、地域の人それぞれに良いと思いました。

主催：群馬県教育委員会
共催：太田市教育委員会
主管：東部教育事務所